

令和6年度 盛岡市子ども未来基金助成事業活動報告書（9月分）

事業名	宿題カフェ
事業者名	一般社団法人ふたば
事業の実績 （日時・場所、 参加者、内容、 参加者の様子な ど）	【宿題カフェ松園】 土曜日午後1時～3時 いわて生協ベルフ松園 2F集会室 【宿題カフェ仙北】 土曜日午後2時～4時 仙北地区活動センター 1F会議室 【実施内容】 ・参加対象者：小学4年生～高校3年生 ・6月8日～9月28日まで2会場合わせて28回開催（第1土曜日休み） ・登録者合計 25名（小4生4名・小5生6名・小6生4名・中1生3名・中2生5名・中3生2名・高2生1名） ・参加者累計 84名 ・社会人・学生サポーター累計 88名 ・松園会場は昨年までと同じ会場、仙北会場は今年度より地区活動センターに移転しての実施。7月に盛岡市教育委員会の協力をいただいて、近隣の小中学校にチラシを配布。8月から徐々に登録者及び参加者が増えてきました。 ・子どもの居場所ネットワークいわての協力をいただき、盛岡市内の子ども食堂へのチラシを配布。チラシを配布していない地域からの問い合わせもあります。 【学習会の様子】 ・カフェ開始から1時間は勉強時間とし、その後おやつを買いに行って、レクの時間を過ごしています。参加者自身がどう過ごすかを決めることにしているので、中には休憩を取らずに最後まで学習を続ける方もいます。 ・学校も学年も違う子どもたちが一緒にできるレクリエーションを行うことにより、コミュニケーションや他者への理解を深められていると感じます。また、大学生との交流も含め、異なる視点や経験を持つ人とのふれあいから、多様性を受け入れる心を養っていると感じています。 ・参加者は勉強（宿題等）をするだけでなく、学校や家庭の悩み事をサポーターに聞いてもらったり、自分の好きなこと（絵やダンスなど）を披露してくれたりしています。 ・保護者の方からは「一人では宿題を終わらせることができないので助かっている」との声もあります。 ・月に一度の「調理の日」では、参加者自らがカフェメニューを考え、全員で協力して予算内で買い物をし、調理～後片付けまでを行います。今年度は、クレープ、パンケーキ、パフェ、たこ焼きなどを作りました。 ・9月にいわて生協様より食料品の提供をいただき、希望者にフードパントリーとしてパックご飯やレトルト食品、お菓子などの配布を行った。

事業の評価 (アンケートなどの結果,良かった点,課題など)	・今後も参加者を増やすために、近隣の子ども食堂・児童センターなどへの周知を行いたいと考えています。 ・中学3年生の参加者がいるので、受験に向けた情報提供やサポートを充実させたい。 ・クリスマスのイベントなどをきっかけに、登録はしているがまだ参加していない子どもたちへのアプローチを行いたい。
その他 (特記事項等)	・みちのくみどり学園の子どもから昨年のような「出張カフェ」の実施を望む声があるため、下半期に実施できるよう相談させていただきたい。

